

ゼロ

0から創る奈良

2012.11.16.FRI

vol.58

市民が主役の奈良市政をめざします。

topic

リニア奈良駅の誘致へ

2012年11月16日 仲川げん後援会

仲川げん

書:紫舟



リニア中央新幹線は東京・大阪間を約1時間で結ぶ「夢の超特急」として2027年に名古屋まで、2045年に大阪までの開業が予定されています。中間駅設置については、1973年の国の基本計画で「奈良市付近」と明記されていますが、その理由として空港も新幹線駅も無い都道府県が全国で山梨・三重・奈良の3つであることと、既存の東海道新幹線の代替性が挙げられます。南海トラフ巨大地震を始め、今後も大規模な地震被害の可能性が否定できない中で、国の動脈とも言える新幹線とリニアが別ルートを取ることはリスク回避の面からも大変重要です。その意味では京都駅への誘致は必要な要件を満たしていないと考えています。ご存知のように、県内では生駒市と大和郡山市が先行して名乗りを上げておりますが、強い経済力と政治力を有する京都が途中参戦してきた状態の中で、奈良県内がまとまっていなければ漁夫の利を浚われる恐れがある事から、これまで奈良市は静観する姿勢を取ってきました。しかし最近になって県が早期に候補地を選定すべく動き出したことから、今回の立候補表明となった次第です。候補地の選定に際しては、まず今回のリニア整備が公費ではなく、JR東海という民間企業の資金で行われることが決定した以上、国や県・市町村がどこに設置したいかではなく、事業としての収益性や、乗降客にとっての利便性（その駅で降りたいかどうか）を最優先に決定する必要があります。一方、誘致に伴う経済効果の最大化を考えると、年間1300万人の観光客を迎える世界遺産都市・奈良市が関西の新たな観光ゲートウェイとなり、県内外の観光資源へ動線つなぐことで、地域全体の経済活性化を実現することができます。以上の点から、奈良県内での中間駅としては奈良市内での設置が最も有効であると考えています。

市長ブログ、更新中！

市長ブログでは、
市政の動きや
manifestoの進捗
状況、その他諸々、
更新していきます！
携帯からもご覧いただけます。→



市長の日常をより身近に

ツイッター始めました。→ @nakagawagen

<http://www.nakagawagen.net/blog/>

プロフィール

1976年（昭和51年）奈良県生まれ。
北大和（現奈良北）高校を経て、1998年立命館大学経済学部卒業。
帝国石油（現国際石油開発帝石）株式会社を経て、2002年より、NPO法人奈良NPOセンターで勤務。県内NPOの活動支援を行う一方、子どもの体験プログラムや学びを通じた地域活性化事業に取り組む。現場で活動する中、社会を抜本的によくするには、政治や行政を変革する必要があると強く感じ、政治の道を志すことを決意。2009年7月、「ゼロから創る奈良」を掲げ、奈良市長に当選。
共著「赤ずきんと新しい狼のいる世界～子どもの安全・保護と自立のはざままで～」(2008年・洋泉社)

<http://www.nakagawagen.net/>

Email: info@nakagawagen.net

11月の活動報告

- 1日(木)【出張】中核市サミット@青森(プロジェクト会議・サミット・分科会)
- 2日(金)【出張】中核市サミット@青森(役員市長会議・市長会議・記者会見)
- 3日(土)奈良市表彰式、ご当地グループ「ルシャナ」表敬訪問、予算ヒアリング(保健福祉部・子ども未来部)
- 4日(日)東市地区「慶び・敬老の集い」
- 5日(月)管理職会議(来年度の人事異動方針)、「みあととジュース」発送セレモニー@都跡幼稚園、菊地多賀城市長来訪
- 6日(火)東アジア地方政府会合、国際ソロプチミスト奈良40周年式典、総合政策課MTG
- 7日(水)【出張】第30次地方制度調査会専門小委員会(中核市市長会を代表し、都市制度について意見陳述)
- 8日(木)「原田伸郎のこの街えな」取材、奈良JC・西勝寺ほか来訪、地域要望を聞く会(北部・西部南)予算ヒアリング
- 9日(金)地域要望を聞く会(中央東・中央西・西部北・南部)、観光プロモーション事業・JR奈良駅東口開発・観光トイレほかMTG
- 10日(土)【出張】東大寺サミット@福井、お通夜一件
- 11日(日)平成25年度政府予算編成に関する提案・要望説明会@日航ホテル(新ワクチン事業に対する国の責任ある財源措置を訴える)
- 12日(月)庁議、ボランティア功労者表彰、定例記者会見(リニア誘致に向けた新体制等)、私立保育園・幼稚園からの要望ヒアリング
- 13日(火)母子手帳リニューアルMTG、自動車販売店協会チャリティ拝受、子どもたちとの植樹活動@平城2号公園、議会制度特委への出席
- 14日(水)【出張】中核市市長会・特例市市長会 合同提言活動(新たな都市制度創設を求める提言)@東京、【帰庁後】予算ヒアリング
- 15日(木)青少年自立援助ホーム設置に関する予算要望、地域要望を聞く会(中西部・東部・都祁)、大学生の就業意識アンケートMTG

「新老春手帳」の名称募集

奈良市では、長年にわたり社会の発展に寄与してこられた70歳以上の高齢者に対して老春手帳を交付し、バスの優待乗車に加え、寺社や美術館等での無料・割引拝観などを通して高齢者の積極的な社会参加を支援しています。今回新たにカード形式に変更することから、従来の「老春手帳」に代わる新しい名称を募集します。

■応募資格:奈良市在住の方

■応募期間:11月1日(木)～30日(金)(消印有効)まで

■応募方法

以下の項目をご記入の上、はがき・FAX・メールでお送りください。

(1)新しい名称(例○○○カードなど)

(2)新名称の理由

(3)住所

(4)氏名(ふりがな)

(5)性別

(6)年齢

(7)電話番号

■応募・問合せ先

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

奈良市役所 長寿福祉課 長寿係

TEL:0742-34-5439 FAX:0742-34-1161

メール:choujufukushi@city.nara.lg.jp

12月定例市議会のお知らせ

12月定例議会が11月末より開会します。議会改革の一環として市側から提出した議案を各委員会に付託し、より丁寧な審議を行う取り組みが始まっています。またインターネットでのライブ中継も行っていますので、ぜひ議会での討論にご注目ください。

12月議会は11月27日開会予定、その後約2週間に渡って開催されます。

詳しい日程は今後確定しますので、お問い合わせは議会事務局(0742-34-4790)まで。



後援会からのお願い

毎週金曜日(午前7時～8時)は朝立ち(駅頭演説)を続けています。市民のみなさんと直接出会える貴重な機会だと思ひ、市政報告やニュースレターの手渡しをしています。配布&運転ボランティアを募集中です。1回でもかまいません。ご協力お願いします。詳しくはチラシを配布している後援会スタッフか、事務局までお知らせください。

「市長への手紙」であなたの声をお聞かせください。「市長への手紙」は、市民の皆さんの市政に対するご意見やご提言を広く市政に反映させる制度として実施します。専用封筒は、市役所や公民館などの市の施設に配置しています。「市長への手紙」に関してのお問い合わせは、市広報聴課まで。

仲川げん後援会

<http://www.nakagawagen.net/>

Email info@nakagawagen.net

FAX 0742-26-0398

ご意見を

奈良をこんな街にしたい、こんなことで困っているなどのご意見がありましたら、どんな小さなことでもお聞かせください。暮らしやすい街を一緒に創っていきましょう!

